

2022年度 第1回 スマート農業セミナー

大規模畑作地帯の農作業自動化～シニアが元気に働ける農村を目指して～（ライブ配信あり）

【開催趣旨】：いま十勝が熱い。道内有数の大規模畑作地帯である十勝地域でかつてないほど農作業の自動化が脚光を浴びている。30ha超の経営体が7割を占めるほどに経営規模の拡大が進む十勝地域では道内の他地域に比べて後継者の確保ができているとは言え、高齢化は着実に進み、1万2千ほどの基幹的農業従事者のうち60才以上の割合が45%を超えている。高齢者でも元気に働ける農業。その実現に不可欠な畑作、野菜作のロボット化が現地で意欲的に進められている。地方創生の企画者、農作業自動化技術の開発者から開発と実装の現状を聞き、農村地帯の目指すべき将来のビジョンを共有する。

【日時】：2022年10月14日(金) 13:20～16:30 (Zoom ウェビナー開場 13:00～)

【会場】：とかちプラザ 2階視聴覚室 (帯広市西4条南13丁目1番地)
現地会場 定員50名 + オンライン 定員500名 (Zoom ウェビナー)

【参加費】：無料 (事前申込必要)

【プログラム】：

13:20-13:30 開会の挨拶(開催趣旨紹介を兼ねて)

北海道高度情報化農業研究会 会長

おだわらてるかず
小田原輝和氏



13:30-14:10 特別講演「更別村が目指すデジタル田園都市 シニアが元気に働ける農村像」

スーパービレッジ推進室長 更別村役場企画政策課 参事 今野雅裕氏



14:10-15:00 基調講演「大規模畑作地帯の農作業自動化を目指して

～畑作業でロボトラを活用するための研究開発を中心に～」

帯広畜産大学 畜産学部 特任教授 佐藤禎稔氏 (農業環境工学分野)



15:00-15:30 講演3「ISOBUS 普及推進会の目指すもの～国産作業機の ISOBUS 対応～」

とかち財団ものづくり支援部 課長 田村知久氏



15:30-16:40 (休憩 10分・パネルディスカッション出演者の席移動)

15:40-16:30 パネルディスカッション「大規模畑作地帯の農作業自動化～シニアが元気に働ける農村を目指して～」

コーディネーター：北海道高度情報化農業研究会 副会長

たけなかにひでゆき
竹中秀行氏

パネリスト：スーパービレッジ推進室長 更別村役場企画政策課 課長補佐

こんのまさひろ
今野雅裕氏

帯広畜産大学 畜産学部 特任教授

きとうただとし
佐藤禎稔氏

とかち財団ものづくり支援部 課長

たむらともひさ
田村知久氏

十勝農機株式会社 代表取締役社長

いいじまゆうじ
飯島裕治氏



16:30 閉会

【お申込・詳細】：次のアドレスに掲載の Web フォームより お申込下さい

詳細：<https://h-sangakukan.jp/events/3749>

参加申込 Web フォーム：<https://forms.office.com/r/CL4b1JJ0Dh>

Web フォームが利用できない環境の場合は<info@h-sangakukan.jp>まで氏名、メールアドレス、現地 or オンラインをご連絡ください。

【主催】：一般社団法人北海道産学官研究フォーラム

【共催】：北海道高度情報化農業研究会、特定非営利活動法人 Digital 北海道研究会

【後援】：帯広市、農林水産省北海道農政事務所、北海道庁、ホクレン農業協同組合連合会 (赤字は依頼中)
産学官 CIM・GIS 研究会、建設コンサルタンツ協会北海道支部

【連絡先】：一般社団法人北海道産学官研究フォーラム (担当：藤原) info@h-sangakukan.jp

TEL011-374-6836 FAX011-299-5070